

第 60 回人類働態学会全国大会のご案内 (第 3 報)

『働態の知をつむぐ —社会知性が導く共創の未来—』



- 【日 時】 令和 7 年 11 月 1 日 (土)・2 日 (日)
【会 場】 石巻専修大学 (宮城県石巻市南境新水戸 1 番地)
「IRORI 石巻」(宮城県石巻市中央二丁目 10-2 新田屋ビル一階)
【主 催】 人類働態学会
【大会長】 岩浅 巧 (石巻専修大学 准教授)

大会長挨拶

このたび、第 60 回人類働態学会全国大会を、11 月 1 日 (土)・2 日 (日) の 2 日間、宮城県石巻市にて開催いたします。1 日目は石巻専修大学、2 日目は市街地の交流拠点「IRORI 石巻」を会場として実施いたします。第 60 回という節目を迎える本大会では、「働態の知をつむぐ —社会知性が導く共創の未来—」をテーマに掲げ、石巻の地で皆さまをお迎えできることを大変うれしく思います。

石巻は、北上川の河口に開け、太平洋を望む自然豊かな街です。古くから水産業の中心として栄え、漁業・加工業・流通が地域の暮らしと文化を支えてきました。一方で、2011 年の東日本大震災では甚大な被害を受けましたが、その後、行政・大学・企業・NPO・市民が手を携え、復興から新たな創造へと歩みを進めています。地域の人々が互いに学び合い、協働する姿は、まさに本大会テーマの精神を体現しているといえるでしょう。

1 日目の会場である石巻専修大学は、1989 年に開学し、「社会知性 (Socio-Intelligence) の開発」を理念に掲げています。開学以来、地域社会とともに歩む実学の拠点として、産官学民の連携を重ねながら、被災地支援やまちづくり、教育・福祉など多様な分野で実践的な活動を展開してきました。また、2 日目の会場となる IRORI 石巻は、「まちのロビー」をコンセプトに、人とアイデアが行き交う開かれた場として、市民活動や創造的な交流を育む地域の拠点です。こうした石巻の風土と取り組みは、人類働態学会が大切にしてきた「現場と学術の往復」を、より豊かに実現する舞台であると確信しています。

本大会では、研究成果の発表にとどまらず、石巻という現場を舞台に、参加者・市民・実務者が交わり、「集い、学び合う」体験を通して、それぞれが明日からの実践につながる具体的なヒントを持ち帰っていただくことをめざします。基調講演では庄子真岐教授 (石巻専修大学) より震災後の共創学習の実践について、招待講演では松村豪太氏 (ISHINOMAKI2.0 代表理事) より人口減少社会におけるまちづくりの可能性についてお話しいたします。また、2 日目のワークショップでは杉田博教授 (石巻専修大学) より専修大学の建学の精神である「社会知性」の重要性と、それに基づく地域社会の課題解決について、参加者の皆さまとともに議論を深めてまいります。

研究発表と地域の声が響き合う中で、皆さまにとって新たな連携の芽を見だし、次の一步を描く契機となりましたら幸いです。

■開催概要■

【受付】

11月1日（土）09:30-（石巻専修大学 4号館 4201 教室前）受付開始

11月2日（日）10:00-（ワークスペース・カフェ「IRORI 石巻」）受付開始

【開催場所】

1日目（11月1日）：石巻専修大学（石巻市南境新水戸1番地）

2日目（11月2日）：ワークスペース・カフェ「IRORI 石巻」（石巻市中央二丁目10-2 新田屋ビル一階）

【参加費】

- ・大会参加 学会員 一般：4,000円、学生：1,000円
非学会員 一般：5,000円、学生：2,000円
- ・情報交換会 一般：5,000円、学生 2,500円
当日込の場合：一律 5,500円

【振込先】

郵便局から : 振替口座：00560-5-82616 人類働態学会

他金融機関から： ゆうちょ銀行：〇五九(ゼロゴキユウ)店 当座 0082616 人類働態学会

※参加費や弁当等の合算金額を10月末日までに振込みください。

【参加・発表申込締切】

申込締切：2025年10月24日（金）

※上記締切までに参加・発表のいずれもお申込みください。

【参加・発表申込先】

申込フォーム： <https://x.gd/CVhcn>



申込みフォーム

【研究発表者の原稿提出】

提出締切：2025年10月24日（金）

※発表12分・質疑5分（※質疑4分→5分に変更になりました）

【情報交換会】

2025年11月1日（土）17時～19時（予定）

場所：いしのまき元気いちば（宮城県石巻市中央2丁目11-11）

【宿泊先】

石巻グランドホテル（〒986-0827 宮城県石巻市千石町2-10）ほか

ご予約の際は「石巻専修大学で開催の人類働態学会に参加」とお伝えのうえ、
ご自身で、お早めにご予約ください。部屋数に限りがございます。

【お詫び】

プログラム構成の都合により、2日目の「弁当のご提供」ならびに2日目の「エクスカージョン」を中止いたしました。直前の変更となり誠に申し訳ございません。お申込み済みの方には個別に（返金等の）手続きのご案内を差し上げます

※1日目の弁当のお申込みは予定どおり実施いたします。

※2日目の会場は市街地に位置しており、周辺に飲食店・食堂等がございます。

※2日目のエクスカージョンに代わって、観光案内・モデルコース資料を当日配布いたします。

【アクセス】

1 日目：石巻専修大学（宮城県石巻市南境新水戸 1 番地）

仙台駅からお越しの方

JR 仙石線または仙石東北ライン「石巻駅」下車

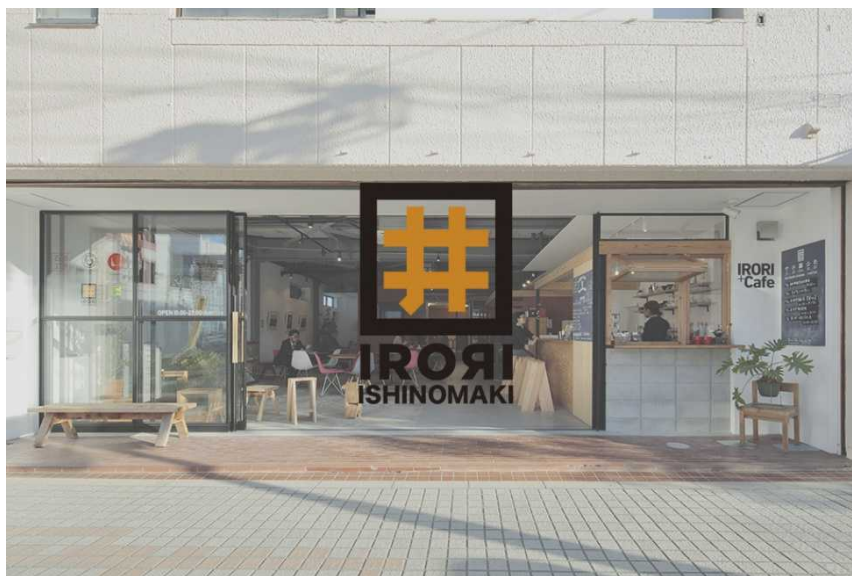
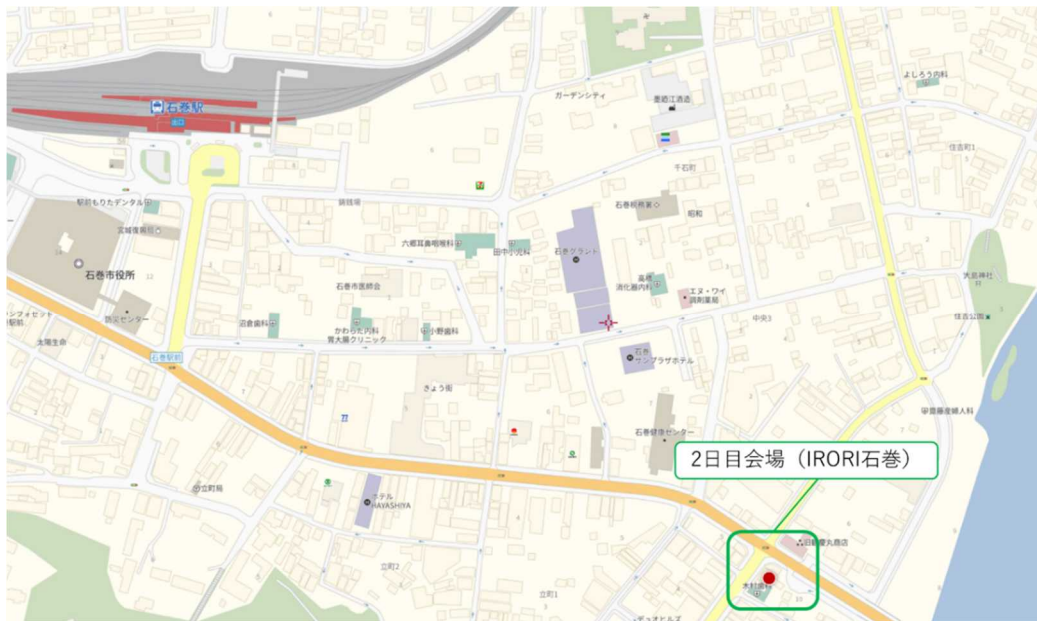
→石巻駅前「**乗り場 C**」より宮城交通バス乗車→「石巻専修大学前」下車（所要時間：約 20 分）



2日目：ワークスペース・カフェ「IRORI石巻」(宮城県石巻市中央二丁目 10-2 新田屋ビル一階)

石巻グランドホテルから徒歩4分

石巻駅から徒歩11分



■学会プログラム■

【1日目】石巻専修大学4号館4201教室

| | |
|-------------|---|
| 09:15- | 受付開始（路線バス：立町通り 09:12 発 大学 09:27 着） |
| 09:45-10:00 | 開会挨拶：岩浅巧（石巻専修大学准教授） 学会副会長挨拶：水野基樹（順天堂大学大学院教授） |
| 10:00-11:00 | 口頭発表（セッション①）：3 演題 |
| 11:00-11:10 | 休憩 |
| 11:10-12:10 | 口頭発表（セッション②）：3 演題 |
| 12:10-13:30 | 昼休憩（理事会） |
| 13:30-13:45 | 開催校挨拶：阿部知顕（石巻専修大学長） |
| 13:45-14:45 | 基調講演：庄子真岐（石巻専修大学教授） 「東日本大震災からの共創学習 — 学生と地域に寄り添う大学の歩み」 司会：岩浅巧（石巻専修大学准教授） |
| 14:45-15:00 | 休憩 |
| 15:00-16:00 | 招待講演：松村豪太（ISHINOMAKI2.0 代表理事） 「人口減少社会でのまちづくりにおける『B面』の役割と可能性」 司会：稲葉健太郎（石巻専修大学准教授） |
| 16:00-16:45 | 移動（路線バス：大学 16:29 発 立町通り 16:43 着（下車後徒歩 6 分） |
| 17:00-19:00 | 情報交換会（入場 17:00 開会 17:15） |

【2日目】ワークスペース・カフェ「IRORI 石巻」

| | |
|-------------|--|
| 06:00- | 石巻ふれあい朝市（自由参加です！） |
| 10:00- | 受付開始（石巻グランドホテルから徒歩 4 分 石巻駅から徒歩 11 分） |
| 10:10-11:10 | 口頭発表（セッション③）：3 演題 |
| 11:10-11:20 | 休憩 |
| 11:20-12:20 | ワークショップ「社会知性が導く共創の未来」 話題提供者：杉田博（石巻専修大学教授） ファシリテーター：芳地泰幸（順天堂大学准教授）・ 富樫 恵美子（千葉県立保健医療大学講師） |
| 12:20-12:50 | 学会賞表彰・閉会式 |
| 12:50- | 解散（周辺でのお食事、観光へどうぞ） |

※石巻駅から仙台駅へ（例）

仙石線快速 石巻駅 13:55 発、仙台駅 14:53 着

仙石線快速 石巻駅 14:59 発、仙台駅 15:56 着 など

■基調講演

[11/1(土) 13:45-14:45 石巻専修大学 4号館 4201 教室]

【司会】岩浅巧（石巻専修大学准教授）

「東日本大震災からの共創学習 ― 学生と地域に寄り添う大学の歩み」

石巻専修大学経営学部教授 庄子真岐

仙台市出身。東北大学農学部卒業、東レ株式会社勤務後、東北大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士（経済学）。2010年石巻専修大学経営学部助教、准教授を経て、2019年から同大学教授。

研究テーマ「持続可能な観光まちづくり」



■招待講演

[11/1(土) 15:00-16:00 石巻専修大学 4号館 4201 教室]

【司会】稲葉健太郎（石巻専修大学准教授）

「人口減少社会でのまちづくりにおける『B面』の役割と可能性」

一般社団法人 ISHINOMAKI2.0 代表理事 松村豪太

1974年宮城県石巻市生まれ。東北大学法学部・同大学院法学研究科修了（公法学）。

東日本大震災において自身も被災するが、被災地からクリエイティブなローカルのプロトタイプ創出を試みるまちづくりプロジェクト ISHINOMAKI2.0 を設立。まちの内外の様々な立場の人々をつなぎながら石巻のバージョンアップを目指し、近時は移住や関係人口の創出に力を入れる。総務省地域力創造アドバイザー。角田市商店街活性化アドバイザー。2012年度グッドデザイン賞復興デザイン賞・第4回地域再生大賞特別賞受賞・平成27年度ふるさとづくり大賞総務大臣賞・KAIKA Awards2017 特別賞・令和元年度新しい東北復興・創生顕彰 受賞。



■ワークショップ

[11/2(日) 11:20-12:20 ワークスペース・カフェ「IRORI 石巻」]

【ファシリテーター】芳地泰幸（順天堂大学准教授）

富樫 恵美子（千葉県立保健医療大学講師）

「社会知性が導く共創の未来」

石巻専修大学経営学部学部長 杉田博

1970年茨城県つくば市生まれ。専修大学経営学部卒、明治学院大学大学院博士課程単位取得退学。1999年石巻専修大学講師、助教授、准教授を経て2013年に教授。17年から現職。博士（経営経済学）。主著『フォレットの解釈学的経営思想』（文真堂、2021年）で経営学史学会賞を受賞。現在は「多様な主体による協働の経営学」や「大学生のための事業承継教育」など地域共創に関する研究に取り組んでいる。



■周辺の観光案内■

ランチ



11月1日の情報交換会の会場「いしのまき元気いちば」で、美味しいランチはいかがですか？新鮮な海の幸と地場の味を楽しめます。

会場：いしのまき元気いちば
宮城県石巻市中央2-11-11

周辺スポット

・石ノ森萬画館（宮城県石巻市中瀬2-7）

石ノ森章太郎の世界を原画・映像・体験展示で楽しめます。中瀬の水辺ロケーションと円形建築が没入感を高め、企画展も随時開催しています。

・かわまちオープンパーク（宮城県石巻市中央2丁目11-11周辺）

旧北上川沿いの遊歩・イベント空間です。水辺の眺望を楽しみながら散策や小規模イベントができ、中心市街地と水辺をつなぎます。

・石巻市震災遺構 旧門脇小学校（宮城県石巻市門脇町4丁目3-15）

津波と津波火災の痕跡をそのまま伝える震災遺構です。展示解説とともに、避難の教訓を具体的に学べます。

・みやぎ東日本大震災津波伝承館（宮城県石巻市南浜町2丁目1-56）

祈念公園内の常設展示施設です。震災の記録と復興の歩み、命を守る避難のポイントを映像や資料で学べます。



■大会実行委員 名簿■

| | |
|--------|-----------------|
| 稲葉 健太郎 | （大会事務局長、石巻専修大学） |
| 岩浅 巧 | （大会長、石巻専修大学） |
| 沖 和砂 | （会津大学） |
| 杉田 博 | （石巻専修大学） |
| 富樫 恵美子 | （千葉県立保健医療大学） |
| 芳地 泰幸 | （順天堂大学） |
| 水野 基樹 | （順天堂大学大学院） |
| 水野 有希 | （日本女子体育大学） |

